

伊賀市上野西部 公民館だより



第136号

平成26年8月15日

編集発行: 上野西部公民館

所在地: 伊賀市上野福居町

TEL・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口 世帯数 1,479 人口 3,363 人(内男 1,601・女 1,762) 26.7.31 現在



上野西部地区住民自治協議会

特別部会 開催

8月4日 10時より上野西部市民センターに於いて 開催しました。

- ①にぎわいフェスタ支援について
- ②慰霊祭・籤取り式 日程等について
- ③今後の行事予定と連絡事項等について 話し合われました。

伊賀市庁舎整備に関する住民投票 投票日 8月24日(日)

今回の住民投票は投票率 50% 上回らなければ開票されません、市民全体の意向を反映させるため投票してください。送付された入場券に記載の投票所で投票してください。

家庭で簡単にできる浸水防止の方法



※応急対応の簡易な方法です。日頃から浸水対策を考えて下さい

●簡易水のう ①

家庭用のごみ袋(25～45ℓ)に水を入れて土のうの代わりとして使用します。家庭用のなるべく大きいごみ袋を2重にして、その中に半分程度の水を入れて口をしっかりと絞って作ります。たくさん作って、出入口などに隙間なく並べて使用します。

●簡易水のうと段ボール箱の併用 ②

簡易水のうを段ボール箱に入れて連結して使用します。水のうだけの場合に比べて強度が増しますし、段ボール箱に入れることによって水のうを積み重ねて使用することができます。

●プランターとビニールシートによる方法 ③

花などを植える土の入ったプランターをビニールシートで巻き込み、連結して出入り口などに並べて使用します。応用として毛布を丸めビニールシートやゴミ袋を巻いて使用する。

台風シーズンに備えて

伊賀市の文化財

上野西部地区編 No. 1 4

伊賀市教育委員会発行 “伊賀の文化財” より

市214 すがわらじんじゃ さんかく
菅原神社 算額
有形民俗文化財
時代 江戸 所在地 上野東町2929 (菅原神社)
指定年月日 平成13年4月24日 備考
員数 1面



算額とは和算家が解決した算門を額に書いて、神社仏閣に奉納した絵馬の一種で、菅原神社のものは寛永7年(1854)に東町の喰代屋庄右衛門から奉納されたもので、幾何の問題5問の解法が示されています。

市213 すがわらじんじゃ さんじゅうろっか せんへんかく
菅原神社 三十六歌仙扁額
有形民俗文化財
時代 江戸 所在地 上野東町2929 (菅原神社)
指定年月日 平成13年4月24日 備考
員数 36面



36枚すべて縦53cm、横38cmを測り、四隅に金具が付けられています。扁額の上に和歌の書かれた色紙がついていて、裏面の墨書銘から、寛永4年(1851)に造酒屋仲間14名によって奉納されたことがわかります。

平成26年10月1日(水)から 伊賀市指定ごみ袋の料金・色を変更します

『よい食生活をすすめるための集い』

料理教室 参加者募集!

にんじん西部

夏バテ解消 錦秋の献立

とき※ 平成26年9月10日(水) 午前10時～午後1時30分
ところ※ 上野中町ふれあいプラザ 4階調理室
対象者※ 上野西部地区 老若男女の方 先着30名
持ち物※ エプロン・三角巾・手拭・ふきん2枚・筆記用具
参加費※ 材料代 700円 締切り※26年8月29日(金)
申込み※ 大谷 21-0405 谷 21-1798



流しソーメン大会



8月3日(日)上野西部公民館に於いて開催されました。今にも雨が振りそうな空模様でしたが 元気な子供達97名と保護者・スタッフ合わせて 200名を超す参加者があり 狭い敷地がいっぱいになりました。

子供達には 竹を割り節を取り ソーメン流し用のトイを作る見学体験を そして竹をみがきマイ箸をつくり その箸でソーメンをおいしく頂きました。お腹がいっぱいになった後は 駐車場にチョークでラクガキをいっぱい 名画?力作が描かれました。ヨーヨーつりも楽しみま

した。小さい子には 主任児童委員の方たちが紙芝居や読み聞かせで楽しませてくれました。最後に スイカ割り 元気有り余スイスはなかなか割れないが竹は折れました。別に用意した美味しいスイカを頂き解散しました。



マイはしを作っています



らくがき広場



スイカ 割れたよ



ヨーヨー釣っています



たのしい お話し

年輪

年輪伊賀句会

島ヶ原行者堂七月吟行

西田 誠

行者溪せせらぎ高く合歡の花 土井陽代

万緑裡岩盤の上の籠り堂 町中和子

行者径おはぐろ蜻蛉あと先へ 西口智寿

えんじゆ

花槐 ゆれて下枝に小雀群れ 海部りつ子

巖窟に在す行者や猿酒 川口登子

蜘蛛の子が知恵の系継ぐ大師堂 福永愛子

山蟻の役の行者の花緒這ふ 橋本 良

籠り堂岩盤足長蜘蛛走る 永井みよ

童話のごと真つ赤な傘の梅雨きのこ 和田美代子

伝統の伊賀の紅花畑に燃ゆ 原 禮子

熱田の杜木影の中で夏期学習 島井 節

やませみ

山翡翠の狩のしぶきの立つ遠瀬 西田尚子

灯を入れぬ火袋蜘蛛の囚めく 川口幸子

温泉の里の夜空を焦がす大花火 古賀町子

木津川の巨岩真白き極暑かな 山下隆展

黄熟の梅落ち雨の源助坂 谷本まさ子

山翡翠の狩待ちの枝に合歡の花 西田 誠



花 えんじゆ